



2013(平成25)年度 社会福祉法人 八葉会 事業報告書

1 保育所の運営

(1) 基本理念及び行動指針

①基本理念

智恵を未来へ

(智恵でつながる 笑顔の輪)

②ショルダーフレーズ

未来 はばたくこの子を 今日まもっていっしょにあるく

③行動指針

元気に挨拶 明るい笑顔 、 周りをよくみて 進んで行動

(2) 定員

大門 120名

今津 90名

(3) 年齢別・月別入所児童数(各月初日現在)

大門

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人数合計
乳児	9	8	10	12	12	13	15	18	19	20	19	21	176
1~2歳児	39	38	39	38	38	39	39	39	39	41	41	40	470
3歳児	28	28	28	28	28	28	28	28	28	30	29	29	340
4~5歳児	53	53	53	54	54	53	53	53	53	53	53	53	638
計	129	127	130	132	132	133	135	138	139	144	142	143	1,624

今津

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人数合計
乳児	5	7	11	11	12	12	13	13	15	20	21	22	162
1~2歳児	38	38	40	40	40	40	40	40	39	40	39	38	472
3歳児	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18	220
4~5歳児	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	420
計	97	99	105	105	105	105	106	106	107	113	113	113	1,274

(4) 職員数

大門

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人数合計
所長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
正職員	16	16	16	16	16	15	15	14	14	14	14	14	180
臨時職員	15	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	191
派遣	0	0	0	0	1	2	2	3	4	5	5	5	27
計	32	33	33	33	34	34	34	34	35	36	36	36	410

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人数合計
所長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
正職員	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	13	13	162
臨時職員	14	14	14	14	14	14	15	16	17	17	17	16	182
派遣	1	1	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	27
計	30	30	31	31	31	31	31	33	34	34	34	33	383

(5) 職員の異動

	大門	今津
採用	当初 : 正2名 臨4名 中途 : 臨2名、派6名	当初 : 正4名 中途 : 臨1名、派2名
	中途 : 正2名 臨1名 派1名 期末 : 正2名、臨1名、派5名	中途 : 正1名、臨1名 期末 : 正2名、臨4名、派3名
移動	中途 : 今津へ1名	中途 : 大門から1名
育休	中途 : 正1名(3月25日～)	当初 : 臨1名(～3月11日まで)

(6) 職員会議の開催状況

①職員会議

大門	今津
毎週火曜日に開催。園の理念の復唱をする。 保育に支障のない範囲で全職員参加し、申送りを含め2部構成で行う。各会議、各担当者の報告、行事等の打ち合わせ・反省、研修報告等を行い、職員間の連携を図った。 また、給食内容検討も行い、各クラスの嗜好や食事状況を報告し、実践に繋がるよう努めた。欠席職員へは、会議録閲覧を行い、全職員の認識の統一に努めた。	毎週水曜日の午睡時間に開催した。司会と記録は輪番で全職員で行った。会議に参加できなかった職員には申し送りを行う。0歳児の午睡時間が合わず、0歳児クラスの職員の参加率が悪かった。会議録を閲覧してもらうように置いたが、見てもらはず情報の共有が課題であった。 会議内容は、各クラスの様子や課題、年齢別の保育の計画と反省、行事の打ち合わせ及び反省、子どものかわりや保護者対応についての意見統一、研修報告を中心に実施した。

②保育(主担)会議

大門	今津
毎週水曜日に開催。 各クラスの担任(主担)で編成し、各クラスの様子や保育内容の反省・確認を行った。 気になる子なども上げていき、保育にかかわる様々な問題を共有・意見交換し、保育に携わっていく。また、年間保育計画に対しての連合・月間保育計画の評価をして、保育内容の向上に努めた。園の行事についても昨年度の反省をもとに提案して計画をしていった。特に気を付けなければいけない項目は、職員会議にて周知していく。参加しない職員へは会議録閲覧を実施した。	必要時不定期に開催。 各クラスの担任(主担)で編成し、昨年の反省をもとに日常保育・行事に向けてより一層、スムーズかつ丁寧な保育が行えるよう、打ち合わせが中心であった。 また、全体的に2~3年目の職員が担任になったため、指導を含めた主担者会議も行った。継続的にできなかつたことが残念であるが、こういう会議もとても大事だと思うので来年度も計画していきたい。

③イマコソ会議

大門	今津
<p>毎週火曜日の職員会議の後に開催。 6人の職員が中心となり、インシデント・マニュアル・エコ会議を行った。参加しない職員へは、会議録閲覧を行い、情報の共有に努めた。</p> <p>インシデントでは、インシデント報告を全員に知ってもらうため、職員に改善策を打ち込んでもらい、メンバーで討議し全職員への周知に努めた。</p> <p>マニュアルでは、今津保育所との共有を図るよう整理を行い、作成し直した。経営会議にて承認されたものを差し替え全職員への周知に努めた。全職員周知する為、職員会議で読み合わせも行った。</p> <p>エコでは、エコの対する関心を高めることを目標とし、エコキヤップ回収を行った。</p>	<p>固定職員4名＋流動職員1名の5名で行った。大門と協力しながら、インシデント報告に関する整備が出来た。</p> <p>流動職員1名は、その時の議題によって人選したため、色々な見方・意見が集約できた。</p> <p>マニュアルも、大門と協力しながら仕組みを構築できた。</p> <p>内容の検討があまりできなかつたので、今後の課題である。エコでは特段の議論の深まりができなかつた点が残念である。</p>

④給食会議

大門	今津
<p>月ごとに、年12回行った。</p> <p>各クラス職員が必要に応じて参加し、調理員全員が、離乳食・給食・食育についての内容を提案し討議した。また、所長や納入業者と食品の安全の為の会議も給食会議で実施した。参加しない職員へは、会議録閲覧を行い、情報の共有に努めた。</p>	<p>年10回行った。離乳食の進め方やアレルギーの対応について等を、調理員全員とクラスの担任とで共通理解できた。</p> <p>ヒヤリーハットについても、給食内で話し合い共通理解を行つた。</p> <p>前年度行えなかつた納入業者との交流もはかり、意見交換を行つた。</p>

(7) 施設の状況

大門	今津
<p>送迎用駐車場側溝部分に溝蓋設置工事を行い脱輪の防止に努めた。</p> <p>ランチルーム床部分の剥がれ・ひよこ組屋外門扉カギ修理を行つた。</p> <p>ぞう組ホワイトボード脚修理を行い、保育室内の安全に努めた。</p> <p>園庭外周の土のう積み工事を行った。</p> <p>砂場の砂の補充をした。</p>	<p>朝の受け入れ・お迎え時の対応をより丁寧にするため、門・1階のテラスに職員が立ち保護者・子どもの対応に努めていった。</p> <p>乳児の保育室に関しては、子育て支援用に設計していたため、トイレの便器が足りずにトイレトレーニングが思うように進まなかつたり、排便処理の際には0歳保育室のシャワーを使いに移動していたのが不都合であった為、便器・浴槽の修繕を行い、利用しやすくなつた。</p> <p>また、低年齢用の遊具が少ない為、芝生の低年齢用の遊具・園庭を設置した。</p>

2 保育の実施状況

(1) 保育の理念及び基本方針

- ①保育理念 この子にとってより良い環境を創造し、大切な智恵を育てる
- ②保育目標 困難に立ち向かえる強さと、人の痛みの分かるやさしさを持つ子どもを育てる
 ●心身ともに健康な子
 ●身の回りの事を自分でできる子
 ●人の思いを感じられる子
 ●いきいきと自分を表現できる子
 ●自分で考え、進んで行動できる子
- ③保育方針 子どもが安心して生活できる環境を創る保育
 子どもたちのもつ無限の可能性を引き出す保育
 保護者との信頼関係を大切にし、共に育つ保育

(2) 開所時間 午前 7 時 00 分 ~ 午後 6 時 00 分

(3) 延長保育時間 午後 6 時 00 分 ~ 午後 7 時 00 分

(4) 保育内容 別紙 1-1 大門・別紙 1-2 今津

(5) 外部講師の指導状況

	指導内容	講師	指導回数(対象児)
大門	英会話	委託契約者 1名(外国人講師)	月3回(3・4・5歳児)
	消防訓練	東消防署	年1回(全園児)
	交通安全指導	生活安全推進課 指導員	年1回(全園児)
	スイミング指導(希望者のみ)	蔵王スイミングスクール	月2回(3・4・5歳児)
今津	英会話	委託契約者 1名(外国人講師)	月2回(3・4・5歳児)
	消防訓練	西消防署	年1回(全園児)
	交通安全指導	生活安全推進課 指導員	年1回(全園児)

* 今津の英会話は11月から開始

(6) 実施した特別保育事業

- ①延長保育推進事業 補助事業
- ②延長保育事業 補助事業
- ③保育所体験特別事業 補助事業 (大門のみ)
- ④子育て支援センター事業 補助事業 (今津のみ)
- ⑤障がい児保育推進事業 補助事業
- ⑥一時保育保育事業 補助事業

(7) 実施した主な行事 別紙 2-1 大門・別紙 2-2 今津

(8) 職務分担表 別紙 3-1 大門・別紙 3-2 今津

3 給食の実施状況

(1) 乳児

大門	今津
個々の発達状態にあわせ、初期(ドロドロ・ペースト状)、中期(みじん切りまたはサイコロ状・味付け無し)、後期・完了期(スティック野菜付・薄味)、普通食(刻み食)の離乳食を提供した。タンパク質の食材は主に絹豆腐、鯛、鶏ささみミンチ、しらすを使用した。	一人ひとりの発達に応じて、家庭・保育者と相談しながら離乳食を進めていく。 家庭からの情報を基に、食材には十分気をつけながら提供した。初めて離乳食よりアレルギーの重い子があり、離乳食の個々に合わせた対応をしていきたいが、物質的・時間的などなかなか難しい点が課題である。

(2) 幼児食

大門・今津
1・2歳児は完全給食、3歳以上児は副食のみを提供した。個々の発達状態にあわせ、肉や野菜の大きいものは、小さめに切ったり、果物は皮をむいたり、一口で食べれるおにぎりにして提供した。

(3) 体調がよくないときの対応

大門・今津
体調が悪い時の子に対しては、個々の体調に合わせた対応をしていった。主に嘔吐下痢の子に油を抜いた消化の良いお粥や雑炊に変更した。口の中の病気や怪我の時はすっぱいものや醤油などは代替をした。 今津では、保護者に「食事の変更カード」を記入してもらい、年間を通して食事の変更で提供したのは24件だった。

(4) アレルギー食への対応

大門	今津
保護者から提出されたアレルギー指示書を元にアレルギーリストを作成した。 アレルギー食材の替わりになる食材を購入し対応した。 アレルギーの有無に関わらず、アレルギー食の子には毎回個々のトレーを使用し、判別しやすいようにした。アレルギーがある際は何を除去しているかを書いた紙を個々の食器に貼り、提供する際に職員とアレルギーの内容を確認し合った。おかげにも、アレルギーの有無の表示もして対応をした。 特に除去の種類が多い幼児に対しては、献立表を見て調理員と保育士で確認し、給食の際も幼児と保育士が一対一で対応した。 分かりやすいようにお皿やコップは普通食の子と違うタイプのものを出した。	アレルギーのある子には、医師の指示書により食材の変更をし、代替食を提供した。 昨年同様、トレーに名前を付けたり、食器等に違いをつけ、間違えのないように職員全員で共通認識をはかる。保育室に運んだ時の一時置き場もトレーと同色のテープで囲むなど、提供間違いのないように工夫していった。 アレルギーの重い子で、離乳食の進み方も遅れていた。家庭訪問にも同行し保護者と話し合い徐々にではあるが前進した。おやつも全く家庭では食べていなかったが、提案し保育所と家庭でも同じ物を食べるまでになった。

(5) おやつ

大門	今津
<p>3歳児未満は、10時・15時のおやつを実施。 3歳児以上は、15時のおやつを実施。 15時のおやつは毎日手作りおやつを実施したが、土曜日は一部手作りおやつを実施。 延長保育児を対象に18時以降に市販菓子、または手作りおやつを実施。</p>	<p>3歳未満児は、9時半・15時の2回、3歳以上児は15時の1回手作りおやつを実施。 スキムミルク・又は牛乳と一緒に提供するが、メニューによってはお茶を出す日もあった。 一ヶ月に一回の誕生日会に日は子どもの楽しみとしてジュースも出した。 土曜日の午後も手作りおやつを出している。飲み物は牛乳又はお茶で対応。 延長保育では、まだ18時以降の利用者が少なく利用のない日もあるため、今のところは市販のお菓子の提供で十分であると考えている。</p>

(6) 食育

①食材調べ

大門	今津
<p>3・4・5歳児を対象に、三色表の説明を行った。(3歳…年2回、4・5歳…年7回) 1歳児(年3回)・2歳児(年2回)・3歳児(年3回)・4歳児(年7回) 5歳児(年7回)、年齢に応じ食材調べを行った。</p>	<p>12回実施。 その日の給食に使われる食材を実際に触ったり匂ったりして興味を持たせると共に、三色表を基に食材の名前や働きも知らせた。また、ちょっと変った種類なども用意し、違いに気付けるように配慮を行った。</p>

②クッキング

大門	今津
<p>0歳児…かしわもち・月見だんご・やきいも・もちつき 1歳児…かしわもち・月見だんご・やきいも・クリスマスのおやつ・もちつき・ふりかけ 2歳児…かしわもち・月見だんご・やきいも・クリスマスのおやつ・もちつき・ホットケーキ・ほうれんそうのごまあえ 3歳児…かしわもち・月見だんご・やきいも・クリスマスのおやつ・もちつき・ホットケーキ・カナッペ・クッキー 4歳児…かしわもち・月見だんご・やきいも・クリスマスのおやつ・もちつき・アイス・ゼリー・いちごジャム・ナン・チョコバナナ・ホットケーキ 5歳児…かしわもち・月見だんご・やきいも・クリスマスのおやつ・もちつき・アイス・カレーピラフ・ピザ・ホットケーキ</p>	<p>1歳以上の園児を対象に、年間計画に基づきながら22回行った。 また、作る楽しみを味わいながら、各年齢の発達に見合った用具の使い方も知らせた。(型抜き・フライ返し・ピーラー・包丁) 2月～3月にはクラスごとに親子でクッキングを行い参観をし、年間を通しての取り組みを保護者にも見ていただき、子どもの成長を喜び合った。 1才…お好み焼き風パン」 2才…もちもちパン 3才…もちもちどら焼き 4才…ピザ風お好み焼き 5才…恵方巻き</p>

③菜園活動

大門	今津
0歳児…さつまいも 1歳児…さつまいも・かいわれ大根 2歳児…さつまいも・ミニトマト・ほうれん草 3歳児…さつまいも・ミニトマト・いちご 4歳児…さつまいも・いちご・ピーマン・スナップえんどう・人参 5歳児…さつまいも・スナップえんどう・人参	3歳以上の園児を対象に5種類の野菜を育てた。(ミニトマト・ピーマン・きゅうり・茄子・スナップえんどう子どもたちと一緒に水やりをしながら、生長を楽しみに育てることができた。収穫の喜びと給食の食材として、自分たちが育てたと言うことで喜び、食べる意欲にもつながった。

④給食の手伝い

大門	今津
・スナップエンドウのすじとり・そら豆のさやとり・人参、玉ねぎの皮むきなど、2歳児以上の園児を対象に行つた。 ・年齢に応じて自分でおかげの一部を盛り付ける活動を取り入れ、食に関する意欲を高めるようにした。(3歳児後半より)	1歳以上の園児を対象5回行った。(スナップエンドウのすじとり・グリンピースのさやとり・枝豆のさやとり・そら豆のさやとり・人参ジャガイモの皮むき・玉ねぎの皮むき) 食材の下ごしらえを実際にすることで、食材に親しみを感じ、苦手なものも進んで食べることが出来た。みんなで楽しくお手伝い活動することで、料理作りに参加した充実感と、家庭での手伝いをしようと思う気持ちにつながったのではないかと思う。

⑤ランチバイキング

大門・今津
3歳以上の園児を対象に月1回誕生会の日の給食で実施した。その日のメニューは選択献立とし、自分たちで料理を選びトングなどを用いて盛り付けを行った。

(8) 園内研修

大門・今津

保育、給食、事務等八葉会研修をした。

4 健康管理の実施状況

(1) 園児 … 在所児全員に実施した。途中入所児も、入所のつど隨時実施した。

大門・今津	
内科	年2回(5月・10月)、嘱託医による検診を実施。 途中入所・当日欠席の子は、日程調整をして受診した。 異常が見られる子はいなかった。
歯科	年2回(5月・10月)、嘱託医による検診を実施。 途中入所・当日欠席の子は、日程調整をして受診した。 う歯のある児童には治療券を配布し受診をお願いしたため、受診率も上がった。しかし、全員の受診とはならなかった。治療済みの結果は、福山市保健師に報告をした。

大門・今津	
ぎ よ う 虫	年2回(4月・10月)検査を実施した。 未提出児・途中入所児も全員実施した。全員異常がなかった。
尿 検 査	年1回(5月)に実施した。 異常があった園児には、保護者へ結果表を配布し、再検査をお願いした。 全員受診出来た。再検査の結果は福山市保健師に報告した。
視 力 ・ 聴 力 検 査	福山市の保健師による検査を実施した。 検査が出来にくかった園児には、保健師による再検査をしてもらった。病院での受診が必要な園児には、保護者へ結果表を配布し受診してもらうようにしたが、受診してもらえないままの子もいた。受診結果は福山市の保健師に報告した。

(2) 職員

大門・今津	
定期健診	全職員(臨時職員を含む)に、健康診断を実施した。 診断の結果、ほぼ就業可の診断であったが、再検査が必要な職員もいた。再検査が必要な職員には、文書でお知らせした。改善が見られる職員がいた。
検便検査	赤痢菌、サルモネラ菌、腸チフス、パラチフス、O-157 の検査を実施した。 所長・主任・副主任・乳児担当職員・延長担当職員・調理担当職員は毎月、その他の職員は年4回実施した。毎回異常はなかった。

(3) 保育に配慮が必要な子

大門	今津
福山市の保健師の診断や、保育士同士の連携で問題を的確に把握し、必要な行動をおこした。 保護者への啓発や、専門施設及びことばの相談室の紹介を積極的に実施し、関係機関との連携もとつていった。 施設支援として、機関の方に来所して頂き、個に対しての配慮の仕方の話しをしてもらい、各クラスの日々の保育に取り組んでいった。	療育機関に並行通所の児童が10名。言葉の相談室の利用は7名であった。 保育の中では、絵カードを使ったりや文字に書いたりして視覚から入れるようにしたり、見通しをもたせることや人との関係のところで丁寧な関わりを工夫してきた。 並行通所している児童に対しては、療育の先生と連携をとらせてもらったり、カンファレンスに参加し、その子の支援の仕方について考えあってきた。ことばの相談室とも連携をとっている。

5 非常災害防止等の実施状況

(1)

大門・今津	
避難・消火訓練	月1回さまざまな場所からの火災や地震等を想定し、消火・避難・通報訓練を実施した。消火訓練は別途実施することもあった。避難経路は3パターン用意し、状況に応じて対応できるよう訓練した。 今津では、水害を想定しての避難訓練では、高台に上がる坂道が急であり避難車での移動は大変だが、震災を忘れないためにも年に一度の計画していきたい。

(2)

	大門・今津
防犯訓練	職員が迅速に動けるよう年に3回実施する。所長や職員が不審者になり、職員との緊迫感があるやり取り実施する。場所によっては放送が聞こえにくい所があつたりしたので、再度確認をして訓練をした。子どもたちはカーテン・施錠をしてトイレ・保育室に隠れる。不審者の初期対応や『黄色組で誕生会』(危険)「赤組で誕生会」(避難)という合言葉・さすまたの使い方の実施でしたが、もっと周知徹底していく必要がある。

(3)

	大門・今津
全交指導安	月1回、年間計画にそって年齢に応じた交通訓練を実施した。 生活安全推進課の指導員による交通安全教室を実施した。

⑥ 子育て支援の実施状況

大門保育所

(1) 給食体験

月に一回、給食試食希望親子対象に行つた。予約制にすることで、離乳食・アレルギー食にも前もって対応することができた。また、材料調達に無駄を省くことができた。給食中は保育士や調理員が保護者の食に対する相談にも応じた。

(2) 保育体験

給食体験と同じ日に実施した。参加した子どもの年齢のクラスに親子で入っていただき、保育所の子どもと一緒に歌を歌ったり、玩具や遊具で遊んだり、製作をしたりした。

(3) 育児相談

子育てサークルの時間内に子育ての相談受けた場合、丁寧に対応した。

(4) 保育所行事参加

花祭り・かしわ餅作り・人形劇観劇・餅つき・とんど の行事に参加してもらった。

(5) おもちゃサロン

月1回子育てルームにて、大津野学区福祉を高める会主催で実施した。

今津保育所

(1) 年齢別サークル

各年齢別に、月1～2回程度実施。

発達に見合った玩具を提供したり、歌や絵本の読み聞かせなど親子の遊びの時間をもち、情報交換の場とした。

11月には保健師、、1月には栄養士に来てもらい生活習慣について話や離乳食の進め方について話をしてもらうなど、利用者の相談に応じてもらった。

(2) 全年齢サークル

季節の楽しい行事(夏祭り/遠足/運動会/クリスマス会など)や毎月の誕生会を実施した。

(3) 給食体験

月1回、予約制で親子10組限定で実施した。

保育所の給食を体験し、食についての質問に給食の先生に答えてもらう時間も設けた。その都度持ち帰ってもらうレシピも喜ばれている。

(3) 保育体験

給食体験と同日開催で、同年齢の在所児と一緒にクラスに入り保育体験を実施した。

「保育所の様子や同年齢の子とわが子を比べて見れて良かった」との声も多く喜ばれたが、月によっては年齢に偏りがあるため本来の年齢のクラスに入れなかつた月もあることが課題である。

(4) クッキング

月1回、予約制で親子10組限定で実施した。

親子で楽しいおやつ作りを実施し、親子で試食した。今年度初めて離乳食向けのクッキングも行い保護者も喜ばれていた。

(5) おひさまサークル

ことば、コミュニケーションなどに課題のあると思われる子とその保護者ばかりではなく、日頃子育てに悩まれている方などを対象に実施した。

保護者の悩みを聞いたり、親子の関わりのヒントを知らせながら、少人数でゆったりと過ごす。地域の児童委員さんからの紹介で来られる日もあり一緒に参加される日もあった。

(6) ほっとタイム

保育所の手作りおやつと飲み物を出し、参加保護者が主体で情報交換や育児相談の『場の提供』を行った。手作りおやつの魅力なのか、1歳以上児の参加者が多く保育室が満員になったため、年齢を0.1歳、2歳児以上に区切って行うようにしていくと少し落ち着いた。2歳児以上の参加が多いので部屋も狭くなるので安全を配慮しながら行った。

(7) 育児相談

保育所やサークル開設時間内や電話での応対をした。

(8) リトミック

外部講師によるリトミックを月2回公民館にて実施した。とても人気が高く参加者が多いので、安全に出来るよう配慮していった。年度の終わりになると片寄りが起きると予想し、月1回の予定にしていたが思ったよりも人数が多い為、年度末まで月2回で実施する。

(9) 保育所行事参加

柏餅作り、夏祭り、人形劇、餅つきの4回の保育所行事に参加した。

7 地域団体・施設・地域住民との交流状況

別紙 4-1 大門・別紙 4-2 今津

8 外部・内部研修への参加状況（除く成長分野人材育成研修）

別紙 5 大門・今津

9 保育研修生・ボランティアの受入状況

別紙 6-1 大門・別紙 6-2 今津

10 実施した施設設備の整備(修理を含む)

(1) 施設の改築・修理・固定資産の購入(100万円以上)

	購入年月日	工事名	金額
大門	H25・11・15	総合遊具設置工事	¥3,885,000
今津	H25・9・26	0~2歳用園庭工事	¥1,590,000

(2) 有形固定資産物品の購入(10万円以上)

	購入年月日	工事名	金額
今津	H25・7・15	ミラクルプール	¥164,999.-
	H26・3・31	カシオ プロジェクター XJ-M155	¥113,400.-

(3) 無形固定資産物品の購入(10万円以上)

	購入年月日	工事名	金額
八葉会	H26・2・14	サーバー機器	¥918,750.-
	H26・3・31	給与システム	¥924,000.-

(4) 建物等の修理(概ね10万円以上)

	購入年月日	物品名	金額
大門	H26・3・14	ひよこ組柵製作工事	¥208,400.-
今津	H25・5・15	給排水工事(0歳児便器、シャワー・パンの移動)	¥525,000.-
	H25・7・25	透水ラバーシート施行工事(下駄箱前)	¥499,905.-
	H25・12・17	多目的便所漏水改修工事	¥283,500.-
	H26・3・28	棚取付等修繕工事	¥262,920.-

11 苦情処理受付状況

	受付日	苦情内容	解決日
大門	H26・1・14	インフルエンザで休む期間が長すぎる	1・19
	H26・3・3	特定職員に対する不満(言葉づかい・態度) その他3点	5・26
今津	なし		

12 理事会

①年4回開催した。

	1回	2回	3回	4回
月日	H25・5・21	H25・11・7	H26・3・3	H26・3・27
会場	大門保育所	今津保育所	大門保育所	今津保育所

13 参与会

年4回開催した。

評議員会に代わる組織として、参与会を各保育所で立ち上げ、地域の方々の意見を聞く場を作った。各施設の公民館長・児童委員などを中心に構成し、出席をいただいた。

	1回	2回	3回	4回
月日	H25・6・24	H25・11・7	H26・3・3	H26・3・27
会場	今津保育所	今津保育所	大門保育所	今津保育所

14 その他

(1) 会計全般

第1補正予算案は11月、第2次補正予算案は3月3日、第3次補正予算は3月27日に作成した。

大門保育所では人件費積立金に100万円、保育所施設設備整備に300万円を計上できた。(当期活動収支差額は409万6千円の黒字)

今津保育所では人件費積立金に200万円、保育所施設設備整備に500万円を計上した。(当期活動収支差額は455万6千円の黒字)

新会計基準への移行を試み、サーバー機器および会計ソフトを購入したが、最終段階で最終年度に繰り越すことになった。

(2) 法人内研修 (off JT)

中期事業計画の2年度目として、厚生労働省の成長分野人材育成支援奨励金制度を利用し、採用5年未満の正規職員を対象に、保育スペシャリスト養成講座(全7回)を行った。費用(¥1,650,000.-)は全額奨励金で賄うことになった。

すぐに結果が出るものではないが、受講者一人ひとりが、相手の立場に立った考え方、伝え方を学び、自分の受け止め方や言葉かけを工夫するなどの気づき、振り返りを行うことができた。

中期事業計画3年目(今年度)の有期雇用者キャリアアップ研修計画へ結びつけることができた。

(3) 採用活動

「保育士採用グループ」9施設で行っていた採用試験グループを脱退し、八葉会単独での採用活動を行うことになった。

広島県福祉協議会が主催する採用活動に関する研修等に参加し、特色ある活動手法を学んだ。また、全職員へ当八葉会の魅力再発見アンケートを行い採用者向けパンフレットを作成した。

採用試験については、昨年6月から翌年1月までの第4土曜日を採用試験日とし、ホームページからのエントリーも可能とする募集を行った。

正職員保育士6~8名程度、調理員1名の募集に対し、保育士12名・調理員3名のエントリーがあり、保育正職員7名、臨時保育士2名、調理員1名を採用する結果となった。

(4) 第三者評価(自己評価)

第三者評価を4年前と2年前に実施したが、昨年度は同じフォームを使用して自己評価を行った。
他に自己評価の園独自のものも使用をした。

1年交代で外部評価と内部評価を実施する体制が整ってきた。

外部評価・内部評価はホームページを通じて公表をおこなう。

(5) 内部監査

各施設の交互で保育内容・給食内容・事務の分野別に相互の担当職員によって内部監査を実施した。

2013(平成25)年度 大門保育所 年間計画反省

別紙1-1

	目標	①園生活を楽しみ、いろいろな遊びを活発に行うとともに、健康、安全など生活に必要な基本的習慣や態度を身につける。 ②友達や異年齢児との関わりのなかで、社会に必要な基本的な能力を身につけ、相手のことが考えられる思いやりの心を育む。 ③地域の人たちとのふれ合いを深めながら、社会性を養う。 ④遊びや行事を通して、仲間との関わりを深め、協調性や忍耐力をつける。 ⑤人との関わりのなかで、言葉を使って表現する意欲を持ち、伝え合う喜びを味わう。 ⑥物事に対して、好奇心・探究心を發揮し、試行錯誤し、感性を豊かにする。
5歳児 らいおん組	反省	①1年を通してルールのある遊びや、伝承遊びなどいろいろな遊びに取り組み、それらを自分たちで選んで遊ぶことができるようになった。また、基本的習慣が身に付き、うがい・手洗いも自分で意識して行えるようになり、危険を予測して生活することも少しずつできるようになった。 ②自分の気持ちばかりを優先し、相手の思いを聞き入れることが難しかったため、意見のぶつかり合いによるトラブルも多かったが、その都度、保育者が仲立ちをしたり、思いを代弁したりしながら一緒に解決してきたことで、だいぶ相手の思いに気付き、思いやりの気持ちを持って関わろうとする姿が多くなった。また、異年齢児保育を通して、自分が年長児であることを自覚し、小さいクラスの子のお世話をしてあげたり、自分が引っ張ってあげようとすることができるようになった。 ③地域の行事に積極的に参加し、特に「ふるさとさんぽ」や「シャボン玉作り」では、地域の方とより密に関わることができ、子どもたちも喜んでいた。 ④ルールのあるあそびや、運動会、発表会などを通して、友だちを応援することができ、また集団の中の一人として一生懸命頑張り、みんなで力を合わせて取り組んだ後の達成感を味わうことができた。 ⑤進級当初は、自分の思いを言葉で伝えることが難しく、泣き叫んでみたり、地団太を踏んでみたりと感情を言葉でうまく表現できないふがいなさがあったが、少しずつ思いを言葉で伝えることができるようになった。 ⑥疑問に思ったことは保育者に尋ねてみたり、図鑑や本で調べてみたりする姿が見られた。また、驚きや発見は保育者や友だちと共に感することができた。また、泥団子作りでは、硬くて割れない泥団子を作るために、友だちと一緒に試行錯誤を繰り返し、何度も挑戦することができていた。
4歳児 ぞう組	目標	①毎日元気に登所し、保育者や友だちと楽しく遊び、基本的生活習慣を身につける。 ②友だちと力を合わせて一つの事をやり遂げる事で協調性を養い、人の気持ちが考えられるようになる。 ③いろいろな経験を通して、何にでも挑戦してみようという意欲を養い、自分に自信を持って表現したり行動したりする。
4歳児 ぞう組	反省	①進級当初は、環境や生活の流れに慣れず、朝の支度に時間がかかったり、朝なかなか部屋に入れない子もいたが、日々の生活にも慣れ、子ども達が自ら見通しを持った行動、生活を送れるようになってきた。中には、登所時間が遅いため活動に遅れたり入れなかったりする子もいるので、家庭への呼びかけも必要であると感じた。また、子どもたち同士で好きな遊びを見つけたり、きまりを作って遊ぶ姿も見られるようになってきた。一方で、気持ちのぶつかり合いも増えトラブルになることもあるので、保育者が双方の思いを汲み取りながら話をしていくことで、徐々に相手の思いを受け入れられるようになってきた。 ②運動会や発表会の取り組みでは、初めてのことが多いこともあり、興味をもって意欲的に取り組むことができた。集中力は個人差があり、長時間の練習で気持ちを崩してしまう子もいたので、無理のないように楽しく取り組めるよう工夫していく。行事を通して、教え合ったり譲り合ったりする姿も見られるようになり、思いやりをもって友だちと関われるようになった。また、ルールのある遊びでは、悔しさのあまり涙を流したり、自信のなさから参加したがらない子もいた。後半では、子ども達で約束事を出し合い、守りながら遊べるようになってきた。 ③行事や日々の遊びの中で、すぐにあきらめてしまう子が進級当初は多かったが、友だち同士で教え合ったり、保育者が個々の頑張りを認めていくことで、徐々に少し難しいことにも挑戦してみようという気持ちが出てきている。難しいところは保育者が少し援助していくことができたという喜びや自信につなげていく。

3歳児うさぎ組	目標	<ul style="list-style-type: none"> ①保育者との信頼関係をベースにして、集団生活の心地よさを感じる。 ②友達と関わるなかで、遊びのルールや相手の気持ちに気づき、一緒に遊ぶ楽しさを知る。 ③身の回りのことができるようになったことを喜び、自分でしようとする。 ④生活に必要な言葉がわかり、自分の思いや感じたことを言葉で伝えようとする。
	反省	<p>①進級当初は、新しい環境での不安から涙が出たり、保育室になかなか入れない姿が見られた。またメンタル面が弱い子が多いクラスだったので、すぐに気持ちが不安定になってしまったことが多かった。そのため、1対1で話す時間をつくったり、別室で気持ちが落ち着くまで過ごしたりしながら、無理のないように進めていくように配慮した。言葉でのやりとりが活発になる時期なので、トラブルも多かったが、その都度保育者が仲立ちをしながら、集団生活でのルールを伝えていくようにしている。</p> <p>②言葉でのやりとりをする中で、トラブルも多く、自分の気持ちが優先になってしまることがあったので、その都度自分がされたらどんな気持ちになるのか？や、相手はどんな気持ちになるのか？を日々伝えて、相手の気持ちにのり気付いていけるような声かけをして対応していった。集団でのあそびにも興味を持つ年齢だったので、時間を見つけて取り組めるようにし、保育者も輪の中に入って一緒にになって楽しむようにしていった。</p> <p>③進級当初は、やり方がガラッと変わり、戸惑って時間がかかってしまっていたが、次第にやり方を覚えてスムーズにできるようになってきた。お帳面のシールも自分で貼る練習をしていた。始めはマークをつけて貼る場所を知らせていく、保育者と確認をしながら貼るようにしていたが、その後だんだんと数字も読めるようになり、自分で場所を探して貼れるようになる子も多く見られた。自分でできることも増えたことで、子ども達も自分のことは自分でしようという気持ちが芽生えてきていたので、援助しすぎずできるだけ見守るようにしていった。</p> <p>④自分の思いや感じたことを伝えるときに、気持ちが前面に出過ぎてしまい、きつい口調で伝えてしまうことがあった。また使ってもいい言葉と悪い言葉の判断がつかず、面白半分で暴言を使ってしまうことが多かった。そのため、その都度、個別に自分や相手の気持ちを考えられるような言葉かけをして、暴言が広まるようなら、全体に向けて再度伝えていくようにした。</p>
2歳児りす組	目標	<ul style="list-style-type: none"> ①保育者との安定したかかわりの中で、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 ②自分の好きな遊びを十分楽しみ、のびのびと体を動かして、表現する楽しさを味わう。 ③保育者を仲立ちとして、言葉のやりとりや友達と関わって遊ぶことを楽しむ。 ④保育者や友達との関係を通して、人とかかわる力を身につける。
	反省	<p>①登所後の持ち物整理や着替えなどは、4月当初に比べるとほとんどの子が一人でできるようになってきた。流れが分かり、自分から進んで行動しようとする子も見られ、しっかりその姿を認め自信につなげられるようにしていった。</p> <p>②自由遊びの時間には、コーナーを作ったり絵本を自由に見ることができるようになっていた。そこで自分の好きな遊びを見つけて遊ぶことができたと思う。またリトミックや集団遊びなどで、しっかりと体を動かしながら遊ぶことができた。集団での活動に参加することが難しい子も多かったが、無理強いせず様子を見ながら誘うことで少しづつ一緒に参加することができるようにになった。</p> <p>③玩具や場所の取り合いが増えトラブルになる子が多くなったが、その都度仲立ちをする中で「貸して」「どうぞ」など言葉を知らせていくことで自分から友達に声をかける姿が多く見られるようになった。また自分の思いが強く出てしまう子も多く、相手の思いに気付くことができるよう声かけをしていくようにした。</p> <p>④ままごと遊びやお買い物ごっこなど遊びの中でのやりとりを楽しんだり、当番活動の中で人前で声を出したりすることで、少しづつ自信がつき、積極的に関わろうとする姿が増えてきた。</p>
1歳児あひる組	目標	<ul style="list-style-type: none"> ①保育者や友だちとの関わりを通して、一緒に遊ぶ楽しさや思いやりの気持ちを育む。 ②食事・排泄・着脱を通して、子どもが自分でしようとする気持ちを大切にする。 ③保育者の語りかけにより、言葉の理解や発語への意欲を育て、言葉を発することを楽しむ。
	反省	<p>①初めは同じ遊びでも、個々に遊んでいることが多かったが、保育者の仲立ちを通して、一緒に遊んだり、ごっこ遊びをしたりと友だちや保育者と一緒に遊ぶことを楽しむことができるようになった。</p> <p>②初めは、声をかけても待っているだけで、なかなか取り組めない子が多かったが、声をかけ自分でしようとする気持ちをしっかりと受け止めながら待つことで、身の回りのことを意欲的にするようになった。</p> <p>③絵本や保育者との関わりを通して、いろいろな言葉を知り、会話することの楽しさを知ることができた。子ども達同士でも会話を楽しむ姿が見られるようになった。</p>

0歳児 ひよこ組	目標	<p>①一人ひとりの発達に合わせた離乳の完成、歩行の開始を目指し、豊かな感情や発語をはぐくんでいく</p> <p>②一人ひとりの子どもの生活リズムを大切にし、安心できる保育者との関わりの中で保育所生活を楽しめるようにする</p> <p>③安全で清潔な環境の中で、健康に過ごせるようにするとともに欲求(食事、排泄、睡眠など)を十分に受けとめ情緒の安定を図る</p> <p>④家庭との連携を密にし、保護者との信頼関係を築きながら子ども達の成長や、子育ての楽しさを共有していく</p>
	反省	<p>①一人ひとりの月齢に合わせて離乳食や遊びなどを楽しんでいたように感じる。歩行が困難な子には触れ合い遊びをする中でマッサージを行ったり、家庭とも連携をする中で少しずつ意欲を持ち、できたように感じる。</p> <p>②個々のリズムを大切にし、遊びの空間と午睡の空間を分けるなど安心して生活ができる空間を作ることが出来た。後期頃では一日の流れも身に付き行事や異年齢での関わりも楽しく参加できたように思う。</p> <p>③新入所児が増えるたび涙が見られる子や、保育者が増えると敏感に感じ取る子の姿もあり思いを受け止めていった。その都度慣れた保育者と一緒に関わっていき子どもや職員にも少しずつ慣れたように感じる。</p> <p>④食事面や生活面でも家庭とも連携を取り、その都度対応をしていった。子ども達とも毎日関わっていく中で信頼関係が築けたように感じ、子ども達から関わろうしてくれるようになつた。</p>
給食	目標	<p>①食事の大切さを知り、健康な心と体を育てる</p> <p>②食事のマナーを知り、ルールを守って食事をする</p> <p>③食に対する習慣を身につけ楽しく食事をする</p> <p>④食事やクッキング、菜園活動を通して色々な食材にふれて興味をもつ</p> <p>⑤食への感謝の気持ちを育てる</p>
	反省	<p>①給食をいつも楽しみにしており、食事もみんなで楽しくする姿が見られ、子どもたちにとって食と喜びはつながっているように感じられた。5・4・3歳児では、三色表について話を何度もかしたので、食べものはどれも自分たちの体にとって大切なたらきがあることを伝えることができたと思う。年齢によっては嫌いな食べ物は床に落としてしまったりと粗末に扱ってしまう姿が見られることもあったので、食の大切さを年齢に合った表現で伝えていかなければいけない。</p> <p>②4月に食事のマナーについて話することで、「正しく食事をすること」を意識づけられたのではないかと思う。実践的には保育者と共に普段の食事の際に指導していくことが出来た。食事のときの座り方、トングの使い方、箸の使い方など年齢に応じて話をする機会も持つことが出来た。頭の中では分かっているが、実際に食事のマナーを守っていない姿がみられるので引き続き指導していく。</p> <p>③進級と共に、食事前後のあいさつ、給食の準備、5・4歳児では盛り付け、食事、片付けなど一連の習慣が身につき、楽しんで食事をする姿が見られた。</p> <p>④さつまいも・ミニトマト・ほうれん草・にんじん…など季節によってさまざまな菜園活動を行うことが出来た。やはり自分たちで育てて、かつクッキングをすると野菜が苦手な子も喜んで食べる姿が見られた。年齢に応じた菜園活動を行うことが出来た。25年度は0歳児も見学として取り入れていたので、どのクラスも菜園に触れることが出来て良かった。</p> <p>クッキングではクラスで楽しみながら行ったり、異年齢で協力して作る姿が見られ、作ることの楽しさを知る良い機会をもてた。新しくピザ作りやアイス作りなどを取り入れることでより子供たちのクッキングに対する関心を高めることができた。</p> <p>⑤4・5歳児で4月や3月に食には色々な人が携わっていることを話し、6月には2歳児でいただきます・ごちそうさまの意味について話をした。普段から感謝の気持ちを持てるように、食育・菜園活動などを通してもっと伝えていくようにしたい。</p>
事務 (H P)	目標	<p>①ホームページの更新を速やかに行い、情報公示に努める。</p> <p>②プライバシー情報に考慮し、保育者と密に連携を取る。</p>
	反省	<p>①定期的・継続的にホームページ情報の更新が出来た。また、保育所の行事内容を保護者や地域にできるだけ多く紹介できるよう配慮した。</p> <p>②一人ひとりの情報開示許可内容に合わせ、保育者に隨時確認を取り、細かな連携を取つた。また視点の違う保育者からの目線での保育所の様子も継続的にホームページに載せることが出来た。</p>
事務	目標	<p>①大門と今津の連携を密にとる。</p> <p>②スムーズな書類の流れにする。</p>
	反省	<p>①大門、今津間での未達事項があつたり、やり取りが難しい点があつたが、共通回線ができたので、さらに利用して連絡を密にしていきたい。</p> <p>②保育と事務との連絡も密にして、書類の流れをスムーズにするよう心掛けしていく。個人情報の取り扱いにも気を付ける。</p>

	目標	<ul style="list-style-type: none"> ①自分でできる事の範囲を広げながら、基本的な生活習慣が身に付く。 ②異年齢や地域の方と触れ合う中で、社会生活に必要な習慣や生活態度が身につき、主体的に行動する。 ③遊びや行事を通して、仲間の一人としての自覚を持ち、意欲的・創造的に生活や遊びに取り組む。 ④体を十分に動かし、進んで運動をして体力をつける。 ⑤豊かな感性が育ち、思いを言葉で表現し、人の思いも考えながら行動する。
5歳児ぞう組	反省	<ul style="list-style-type: none"> ①ハンカチ・ティッシュを毎日持ってくる事から習慣づけ少しずつ自分で準備できる事を増やしていく、保育所へもっていく物などの確認も自分達で行う事ができるように取り組みできるようになった。基本的な生活習慣においても日々の生活でその必要性を知らせる事で自発的に取り組み身についたと思う。 ②所外での活動も多く、地域の方と触れ合う機会をたくさん持てたと思う。その中で、言葉の使い方やマナー・ルールなど知る事ができ回数を重ねる事で自信をもって行動できたと思う。異年齢の交流も、散歩に行ったり少人数での関わりを持つ事で、自分達から関わる事が増え、思いやる気持ちが持てたと思う。 ③リレーや鬼ごっこや様々な行事を通して、一人ではできない事を知り一人ひとりの力の大切さを取り組みの中で知らせる事で仲間としての自覚を持ち、どうやったらできるようになるのか等、友だちと考え合い練習し合う姿が見られるようになった。 ④竹馬だけでなく、うんていや跳び箱、逆上がりなどはもちろんその基本的な体力をつける為にさくらんぼリズムなど、体全体を動かし体力をつける事を取り組み、個人差はあるができるようになったと思う。 ⑤自己主張が強かったが、友だちの思いを知らせる声かけや、友だちの良いところを見つけて発表する場や友だちの思いに気づけるような場を設ける事で、自分で気づき言葉で伝える事ができるようになったと思う。まだまだ、自己主張が強い子もおりトラブルでは友だち同士での解決は難しい子もいたが、保育者が仲介に入る事で自分達でなんとか解決しようとする姿が見られた。
4歳児きりん組	目標	<ul style="list-style-type: none"> ①身についた習慣を確かめながら、自分で出来るあそびをもち生活していく。 ②認め合い励ましあうなど関わり合う関係を広げ、集団で行動することを楽しむ。 ③いろいろな活動を通して、経験したことや思っていることを聞いたり、話したりする。 ④生活や遊びを通して、達成感を味わい自信をもって行動する。
4歳児きりん組	反省	<ul style="list-style-type: none"> ①新入所児も1名で、基本的な生活習慣は前年から継続することを大切にし、その都度確認していく、自分から気づいてできたところは、しっかりと認めていった事で習慣づくことが出来た。 ②様々な経験の中で、友だちも思いに気付いたりできるよう場をとらえて自分に置き換えていく場面を多く取っていったことで、相手の思いに気付こうとしたり考えたりすることが多くなり、集団活動がスムーズに過ごせるようになってきたものの、個人差も大きく、目標を達成できない子どももあり、個別の配慮がもう少し必要だったことを反省する。 ③いろいろな行事や活動の中でそれぞれの思いを発表する場を多く作っていたが、なかなか言葉に表現できない子どもも多かった。まだ保育者の代弁が必要な子どもも多かったので、まずは保育者が思いを聞きだし思いに添えるような声かけをすることで伝えられたという満足感が味わえるようにしていった。 ④ほとんどの子どもは生活や遊びの中で見通しをもって行動し、出来た事に達成感や満足感を味わうことが出来たが、達成感を感じるまでの過程でトラブルがあったり、見通しをもって行動出来ない子どももあり、また、遊びの中にも理解や力に個人差が大きかったので、もっと丁寧に保育者が関わり一人ひとりが満足できるようにすれば良かったと反省する。
3歳児うさぎ組	目標	<ul style="list-style-type: none"> ①保育者との信頼関係をベースにして、集団生活の心地よさを感じる。 ②身の回りのことができるようになったことを喜び、自分でしようとする。 ③友達と関わるなかで、相手の気持ちに気づいたり、一緒に遊ぶ楽しさを知る。 ④生活に必要な言葉がわかり、自分の思いや感じたことを言葉で伝えようとする。
3歳児うさぎ組	反省	<ul style="list-style-type: none"> ①新入所児もなく、担任同士で連携をとりながら保育をすすめた。一人ひとりとしっかり関わり、子どもたちと一緒に遊ぶ中で信頼関係を築き、安心して過ごせるようになった。 ②個の姿に合わせ細かなところまで丁寧に知らせることができなかった点が反省(排便後の後始末など)。しかし友だちの姿をまわりに広げていき、良いところをしっかり褒めていくなかで、少しずつ身の回りのことを自分でしようという意欲をもつことができた。 ③集団遊びを繰り返したり、トラブルではその都度相手の気持ちを伝えていく中で友だちの思いに気付いたり、一緒に遊ぶ楽しさを知ることができた。しかし年度の後半は行事などに追われ、なかなか集団遊びができなかった点が反省。見通しをもって取り組む必要があった。 ④一人一人の話を丁寧に聞いていくなかで、分かってもらえた満足感を感じ、少しずつ自分の思いや要求、経験したことなど言葉で伝える姿が見られた。

	目標	①保育者に受容され、安定した関わりの中で自分を表現しながら、保育者や友だちをモデルとして育つ。 ②保育者とのかかわりの中で、簡単な身の回りのことを(食事・排泄・着脱・睡眠など)が、自分でできる。 ③体を動かして、保育者や友達と一緒に遊ぶ楽しさを経験する。 ④保育者を仲立ちとして、言葉のやりとりを楽しんだり友だちとかかわって遊ぶことを楽しむ。
2歳児 りす組	反省	①個々の関わりを大切にしていくことで、自分から保育者に関わってきたり、動作や言葉でのびのびと表現する姿が増えていった。保育者や友だちを意識して育つことができるよう、周りの姿に気付ける声かけを心がけていたことで、やる気に繋がっていった。 ②身のまわりのことは、個々のペースに合わせて進めていったことで、無理なくトイレトレーニングを行うことが出来た。箸の移行では、家庭との連携があまり取れておらず、正しい箸の持ち方が身についていない子もいると反省。家庭でももっと協力してもらいたいながら、進めていけたらよかったです。 ③運動会や発表会、あそびを通して、みんなで一緒に遊ぶことの楽しさが味わえるようにした。保育者も積極的に遊びに参加することで、子どもたちの興味を引き寄せることが出来た。 ④あそびの中で“貸して”や“ありがとう”など必要な言葉を繰り返し知らせしていくことで、保育者の仲立ちの元、自分の言葉で伝えられるようになった。
1歳児 あひる組	目標	①一人ひとりの甘えや欲求を十分に満たし、ゆったりとした関わりのなかで安心して過ごせるようにする。 ②身の回りに対する興味や関心を大切にし保健的で安全な環境の中で、十分探索活動ができるようにする。 ③保育者が仲立ちとなって一緒に遊び、友だちに关心をもち、つながりを楽しめるようにする。 ④保育者や友だちのまねをすることや、身のまわりの簡単なことを自分でしようとする気持ちを大切にする。
1歳児 あひる組	反省	①自我が芽生える一歳児だが、甘えたい欲求も強く一人一人要求することも違うので、一対一の時間や、小グループで関わっていくことを取り入れながら保育を行った。複数担の職員の連携が難しく、うまくいかないこともあったが、対策をみんなで考えながら、一人ひとりに目が行き届くよう配慮することで、子ども達が安心して過ごせる環境をつくることができたと思う。 ②子どもが興味をもつ気持ちを大切にし、「～があるね」「これは～だよ」など共感したり、知らせたりできるような声掛けをした。また、月齢別に楽しめるようにおもちゃを用意したり、戸外にも積極的に出て遊ぶことで、しっかりと体力づくりできたり、広々とした場所での探索活動もできたと思う。 ③保育者が一緒にあそび、楽しさが伝わるように盛り上げて声掛けすることで友だちにも興味をもてるようになり、おままごとやむっくりくさんなど複数人や集団でのあそびに興味をもって楽しめるようになった。 ④生活の流れを繰り返すことが、子どもが見通しをもてることにつながった。朝の会や帰りの会で季節のうたやあいさつなどを日々繰り返すことで子どもも真似できるようになり、トイレに行ったり椅子に座って待つことなどに自分で気づいてするようになった。衣服の着脱も子どもが自分でしたい気持ちを大ににし、時間がかかることがあるが、見守る姿勢を大切にした。
0歳児 ひよこ組	目標	①一人一人の生活リズムの安定を図りながら、生理的欲求を満たし、健康で快適な生活ができるようになる。 ②保育者の安定した受容により、信頼関係の基礎を築く。 ③離乳の完了・身体活動・発語など、発達の個人差に配慮し、周りへの興味・好奇心の芽生えを育てる。
0歳児 ひよこ組	反省	①最初は5名からのスタートでゆったりと過ごすことが出来た。一人一人の生活リズムに合わせ無理の内容生活出来るように心がけた。泣いて自分の要求を伝えようとする姿にしっかりと答え、子どもたちが安心して過ごせるようにした。段々と人数が増え、丁寧に要求に応えられない部分もあったことが反省すべき点だった。 ②抱っこをしたりふれあい遊びなどでしっかりとスキンシップを取ったり、1対1での関わりを持ち信頼関係を築けるようにした。ふれあい遊びでは回を重ねる毎に子どもたちの方から要求したりと保育者との触れ合いを喜んでいた。 ③離乳食からスタートし、一人一人のペースに合わせて完了食に移行した。寝返りから腹這い、ハイハイから歩行へと変わる。個人差もあり、なかなか歩行へ進まない子どもがいたが、手を持って歩行の練習をしてみたり押し車で遊んでみたりと、少しずつ歩行に興味が持てるようにした。保育者との関わりから保育者が仲立ちする中で友だちと関わりを楽しめるようになった。友だちに興味を示し、触ってみたり手を繋いで歩いたりと友だちとの関わりを喜ぶ姿が見られた。

	目標	①食事の大切さを知り、健康な心身を育てる。 ②基本的生活習慣やマナー本身に付け、楽しく食べる感覚を育てる ③いろいろな食材に出会い、楽しみや味覚の幅を広げる ④食事やクッキングの食体験を通して、食材に触れ興味をもつ
食 育	反省	①三色表を通じて、体に大切な栄養素の働きを知り、食べることの大切さに気付くことができた。 ②クッキングを行う前・6月には手洗いの大切さや、8月には実際に箸の使い方の説明や、アルミホイルを豆に見立てたり、実物の豆を使い箸を挟む遊びを通じて箸使いの練習を行った。マナーについては8月の給食だよりに嫌い箸について記載を行った。 ③食材調べの中で、身近な食材や地産地消・旬の物を積極的に摂ることが、体に良いこと。普段あまり見た事がない食材や、12月には魚屋さんに来てもらって、目の前で鮭をさばくなどの体験を通して、楽しみも発見できたのではないかと感じました。来年度はぶりがいいかな…と楽しみです。 ④各クラス担当者を決め一年間関わった。3月には一年のまとめとして各クラスクッキング参観を行い、親子でクッキングを楽しむ姿がみられた。家庭での親子クッキングの足がかりになればと思う。運動会と発表会が続き、10月・11月はクッキングが十分出来なかつたり、夏までの栽培は順調だったが、秋からの畑の使用方法がうまくいかず反省。今年度は職員間で協力しもっと計画的に行い、季節を感じられるような畑作りを目指していく。
	目標	①衛正面に十分気を付け、安全な食事の提供を行う。 ②業者と連携を行い、地産地消を進める。 ③年齢に応じた離乳食・給食を提供しアレルギー食・病児食対応を行う。
調 理	反省	①まず給食従事者が健康であること。職員の手洗いやマスクの徹底を行い、感染症に自らがならないように努めた。 ②安全な給食を提供する為に給食内は勿論、保育者と連携をとり、アレルギーの受け渡しなど、給食内・給食外でも声に出して確認を行った。 ③パン作りに挑戦し、午後のおやつやパンバイキングを行った。(人参パン・ピサ・ウインナーパン・アンパン・メロンパンを作った)子どもたち・職員からの反響も大きかった。焼きたての臭いにも反応していて、食べる前から楽しみにしている様子がみられ、五感の刺激にもなったようでした。今後も子どもたちが喜ぶようなメニューを考案していく。
	目標	①一人ひとりと信頼関係が築けるように声掛けをしっかりとしていく。 ②季節の歌・遊びを提供したり、色々な保護者とつながりがもてるように楽しい場をつくっていく。 ③保育所の子どもたちが遊ぶ様子や給食の様子(メニュー・味つけ)を多くの方に体験してもらう。 ④おひさまでは保護者とゆっくり関わる時間をもち、悩みに共感していくよう関係をつくっていく。
子 育 て 支 援	反省	①来られた方には一人一人丁寧に話しかけるよう心がけたが、人数が多い日も多く、十分親の悩みの所まで丁寧に聞けたかどうかが少し気になった。人数を制限していく日も時には必要なのかを感じる。 ②季節の歌や遊び(リズム・製作)など色々な遊びを提供することができ、保護者からも楽しいという声が聞かれたので続けていくように工夫していく。 ③クッキング・給食体験では多くの方に参加してもらえるよう隔月にすることで利用者も多かったが、年齢にばらつきがあり、その年齢のクラスに入れないと月もあったことが課題である。 ④おひさまでは、悩みを抱えて来られる方もおり、丁寧に話を聞くことを心がけていた。話の内容によって個別に話をしたり、保護者の悩みが同じ場合は間に入りながら保護者同士でも話が出来るように取り立ち、少しでも気持ちが共感できていたので、個によっての関わりを丁寧にしていくことを続けていく。
	目標	①事務処理がスムーズに行えるように、工夫する。 ②制度の変更等、適切に処理できるようにする。
事 務	反省	①書類がスムーズ流れるように、チェックする時間や曜日を決めておこなった。しかし、書類を提出する場合の処理があいまいになっており、重要書類が未提出になっていた。提出書類の置き場所を決め、提出確認書の記入を徹底し、声掛けを増やしていく事にした。今後もこのようないよう、最新の注意を払っていく。 ②各種機関が行う説明会へ積極的に参加したり、事務同士の情報交換を行い、情報を共有するよう努めた。事務員を増やしてもらったので、チェック機能を強化していく。

年間行事・研修報告
大門保育所 2013(平成25)年度

別紙 2-1
大門保育所 年間行事・研修報告

2013(平成25)年度 今津保育所 年 行事・研修報告 別紙2-2

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
日	曜	行事	すくすく会議・研修	日	曜	行事	すくすく会議・研修	日	曜	行事	すくすく会議・研修
1月	月	希望保育		1水				1月			
2火		希望保育	職員会議	2木				2火			
3水		入所式			2日				1木		
4木		イマコソ会議			3月	3水	「リトミック」職員会議	2金			
5金					4火	「リトミック」職員会議(3)	3土				
6土					5水	「リトミック」職員会議(4)	4木				
7日					6木	「リトミック」職員会議(5)	5金				
8月		保護者会役員会			7金	「リトミック」職員会議(6)	6土				
9火		交通安全教室			8土	「リトミック」職員会議(7)	7日				
10水		リトミック	職員会議		9日	「リトミック」職員会議(8)	8月				
11木		ほつど おま			10金	「リトミック」職員会議(9)	9火				
12金		家庭訪問開始	イマコソ会議		11土	「リトミック」職員会議(10)	10水				
13土					12水	「リトミック」職員会議(11)	11木				
14日					13月	内部監査(今)	12金				
15月		はじめましての会			14火	「リトミック」職員会議(12)	13土				
16火		「リトミック」職員会議	終食体験		15木	内部監査(今)	14日				
17水		図書館利用			16木	「リトミック」職員会議(13)	15月				
18木		身体計測(0.3~4.5)	終食体験		17金	「リトミック」職員会議(14)	16火				
19金		「リトミック」職員会議			18土	「リトミック」職員会議(15)	17水				
20土		31萬西保育者会役員会			20月	「リトミック」職員会議(16)	18木				
21日					21火	「リトミック」職員会議(17)	19水				
22月		交通安全指導	給本		22水	「リトミック」職員会議(18)	20木				
23火		避難訓練			23木	「リトミック」職員会議(19)	21火				
24水		誕生会			24金	「リトミック」職員会議(20)	22月				
25木		講演・絆会・貢献			25土	「リトミック」職員会議(21)	23火				
26金		講演会	イマコソ会議		26水	「リトミック」職員会議(22)	24水				
27土					27木	「リトミック」職員会議(23)	25木				
28日					28火	「リトミック」職員会議(24)	26金				
29火		招和の日			29水	「リトミック」職員会議(25)	27土				
30火					30木	「リトミック」職員会議(26)	28日				
31金		柏作り	イマコソ会議		31水	「リトミック」職員会議(27)	29日				

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	火		1	金	会議・研修	1	火	会議・研修	1	水	会議・研修	1	土	会議・研修	1	土	会議・研修
2	水	リトミック 職員会議	2	土	保運研修	2	月	会議・研修	2	木	会議・研修	2	日	会議・研修	2	日	会議・研修
3	木		3	日	文化の日	3	火	予行演習	3	金	会議・研修	3	月	会議・研修	3	月	会議・研修
4	金	イマコソ会議	4	月	少海町内文化祭	4	水	リトミック 職員会議	4	土	保育始動	4	火	予行演習	4	火	参観・懇親(①)
5	土	運動会	5	火	シルバーボランティア (まち)	5	木	通し練習	5	木	イクタス研修	5	水	リトミック 職員会議	5	水	参観・懇親(1)
6	日		6	水	内研研修会 (3歳)	6	金	会議・研修	6	木	イマコソ会議	6	木	通し練習	6	木	リトミック 職員会議
7	月	体育の日	7	木	いきいき交流会	7	木	職員会議	7	土	言語発表会	7	火	七草かわ	7	金	イマコソ会議
8	火	ほっこり会議	8	金	交通安全指導	8	日	開放	9	木	七草かわ	9	日	イマコソ会議	8	土	音楽発表会
9	水	ほっこり会議	9	土	開放	9	木	避難訓練	9	木	七草かわ	9	日	イマコソ会議	9	日	理念研修
10	木	運動会予備日	10	日		10	火	避難訓練	10	木	人權作品展示	10	木	交通安全部室	2	火	ほっこり会議
11	金	避難訓練 (まち)	11	月		11	水	シルバーボランティア (まち)	11	木	職員会議	11	火	ナショナル	11	火	参観・懇親(2)
12	土	開放	12	火	三防交流(5歳)	12	木	交通安全教室	12	木	成人の日	12	水	シルバーボランティア (まち)	12	水	参観・懇親(3)
13	日		13	水	いきいき交流会	13	金	会議・研修	13	木	成人の日	13	木	英会話(3~5)	13	木	シルバーボランティア 給食体験
14	月		14	木	(消防署来訪)	14	土		14	火	今津三防交流(5歳)	14	木	英会話(3~5)	14	木	イマコソ会議 (支援)
15	火		15	金	誕生会	15	日		15	水	図書館利用(4.5)	15	木	職員会議	15	木	イマコソ会議 (支援)
16	水	図書館利用(4.5)	16	木	リミック 職員会議	16	土	ハソン(今津)	16	月	クッキング	16	木	交通安全指導	16	木	給食体験
17	木	ジニアーポランティ	17	金	身体計測	17	日		17	火	英会話	17	木	誕生会	17	木	イマコソ会議 (支援)
18	金	身体計測 (3.4.5)	18	土	運動会	18	月		18	水	図書館利用(4.5)	18	木	英会話(3~5)	18	木	イマコソ会議 (支援)
19	土		19	火	英会話(3~5)	19	木	体重計測(3~5)	19	木	誕生会	19	火	英会話(3~5)	19	火	イマコソ会議 (支援)
20	日	今津町運動会	20	水	図書館利用(4.5)	20	木	リトミック 職員会議	20	金	サムライ交流(5)	20	木	体重計測(4.5)	20	木	イマコソ会議 (支援)
21	月	町の運営会議 (まち)	21	木	会議・研修	21	火		21	火	行政監査	21	木	今津小学校交流	21	木	香分の日
22	火	(園内研修) (1~4歳)	22	金	園内研修反省会	22	木	誕生会	22	水	職員会議	22	木	保運研修	22	木	お別れ遠足 (支援)
23	水	きょうう虫卵収集	23	土	勤労感謝の日	23	木		23	木	クリスマス会	23	木	誕生会	23	木	会議・研修
24	木	誕生会	24	日		24	火	クリスマス会	24	金	イマコソ会議	24	木	誕生会	24	木	会議・研修
25	金	医科健診	25	月	イマコソ会議	25	木	給本	25	水	会議・研修	25	木	保運研修	25	火	参観・懇親(5)
26	土	採用試験	26	火	舞台練習	26	木		26	木	イマコソ会議	26	木	会議・研修	26	木	会議・研修
27	日		27	水	1才 職員会議	27	金		27	木	会議・研修	27	木	会議・研修	27	木	会議・研修
28	月		28	木	舞台練習	28	土	保育終わり	28	火	会議・研修	28	火	参観・懇親(5)	25	火	参観・懇親(4)
29	火	(園内研修) (2~5歳)	29	金	会議・研修	29	日		29	水	リトミック 職員会議	29	木	希望保育	30	木	イマコソ会議
30	水	1才 職員会議	30	土	採用試験	30	月	希望保育	30	木	会議・研修	30	木	会議・研修	30	木	会議・研修
31	木					31	火		31	金	資源回収	31	木	クッキング	31	木	希望保育

	職名	職員名	事務分掌
1	理事長	金永 良昭	保育所運営・管理全般・育児相談・指導内容管理・非常対策の策定と処理
2	所長	金永 恵美子	保育所運営・管理全般・育児相談・指導内容管理・防火責任者・会議全てオブザーバー・クレーム責任者・経営会議・入退所指導・指導内容管理・会計責任者
3	主任保育士	有田 奈苗	職員会議の司会・会議オブザーバー・クレーム担当・行事(月)・お知らせの手紙パソコン・ボランティア担当・保育実習担当・保育の園会議・お出かけ保育・経営会議
4	副主任・保育士	藤井 万理子	守秘義務管理・個人情報・写真などの承諾書管理(主)・子育てサークル・おもちゃサロン・お出かけ保育・会議オブザーバー・イマコソ会議・経営会議
5	主任補佐保育士	伊藤 育代	保育全般指導・子育てサークル・経営会議・イマコソ会議
6	保育士	山廣 典子	勤務表作成・労基・時間外指示書・変更願
7	保育士	河村 裕子	花壇整理・掃除点検
8	保育士	千布 彩実	幼年消防クラブ・避難訓練・防犯訓練・維持台帳(主)・保育会議(主)
9	保育士	中重 沙菜江	一時預かり
10	保育士	太田 葉月	勤務表作成・労基・時間外指示書・変更願い・子育てサークル
12	保育士	谷 佳澄	新人教育・子育てサークル・イマコソ会議
13	保育士	大本 志依	新人教育・入退所
14	保育士	田中 律江子	掃除点検・アンケート打ち込み
15	保育士	藤岡 由華	掃除点検(主)
16	保育士	水岡 里香	交通訓練・地域交流
17	保育士	檀上 弥香	安全点検・福同教・おでかけ保育
18	保育士	高橋 佳織	おやつ係・お出かけ保育
19	保育士	坪井 美香	おやつ係・お出かけ保育
20	保育士	土井 那恭	業者担当
21	保育士	高橋 悠希	絵本担当
22	保育士	岡崎 香	保育全般
23	保育士	秋山 陽子	花壇整理
24	保育士	横田 律子	延長担当
25	保育士	土屋 麻子	延長担当・時間延長
26	保育士	矢田 里美	延長担当
27	給食	三島 加苗	給食調理・給食材料の受払い及び給食事務
28	給食	宮原 愛美	給食調理・給食材料の受払い及び給食事務・主担会議・イマコソ会議
29	給食	鶏内 弥生	給食調理・給食材料の受払い及び給食事務
30	給食	村上 佳代子	給食調理・給食材料の受払い及び給食事務
31	給食	谷本 宏美	給食調理・給食材料の受払い及び給食事務
32	事務	重森 静枝	保育運営にかかる事務・会計・出納
33	事務	大橋 由加江	保育運営にかかる事務・会計・出納・イマコソ会議
34	事務	古谷 美樹	ホームページ担当・パソコン担当

	職名	名 前	内 容
1	理事長 兼 所長	金永 良昭	法人の統括・施設の運営管理全般、各種協議会の参加、育児相談指導内容管理、非常対策の策定と処理、会計責任者・苦情責任者・防火管理責任者
2	主任保育士	新浪みさ	勤務表、入退所、一時預かり保育、苦情受付、実習ボランティア対応保護者会、主担会議、イマコソ会議
3	副主任保育士	吉本由美子	各保育補佐、保護者会、勤務表、特別支援、苦情受付、主担会議、イマコソ会議
4	保育士	川崎和代	新人教育、保育計画、主担会議
5	保育士	宮宗章恵	子育て支援、安全点検・管理
6	保育士	宮川由佳	保育計画、主担会議
7	保育士	吉原夕里	地域・小学校交流、主担会議
8	保育士	渡邊麻美	保健衛生、主担会議
9	保育士	藤原知香	個人情報管理、主担会議
10	保育士	三谷恵梨	物品の発注管理、業者担当
11	保育士	渡邊咲紀	写真管理と整理、注文受付、販売
12	保育士	坂井稚菜	物品の発注管理、業者担当
13	保育士	白坂友乃	写真管理と整理、主担会議
14	保育士	荻野美穂	写真管理と整理、ホームページ用の写真選択
15	保育士	平岡優子	写真管理と整理、ホームページ用の写真選択
16	保育士	久田見八千代	安全点検・管理
17	保育士	黒原美恵子	栽培管理全般
18	保育士	山田サオリ	栽培管理全般
19	保育士	橋本理絵	子育て支援、避難訓練
20	保育士	奥瀧奈津美	交通安全指導
21	保育士	林 奈津子	一時預かり保育
22	保育士	久保昭子	保健衛生
23	保育士	小林祥江	早朝保育・延長保育、清掃・栽培
24	保育士	福留倫子	延長保育
25	保育士	岡田智恵美	早朝保育、延長保育、清掃・栽培
26	保育補佐員	西中久未子	清掃・栽培
27	調理員	瀬川恵子	調理全般、献立表作成、給食材料の発注管理、食育活動推進 衛生管理、イマコソ会議
28	調理員	藤原千尋	調理全般、食育活動推進、衛生管理
29	調理員	土屋由美	調理全般、食育活動推進、衛生管理
30	調理員	本村朱寿代	調理全般、食育活動推進、衛生管理
31	調理員	八杉直子	調理全般、食育活動推進、衛生管理
32	事務員	西村有美	会計事務、労務、イマコソ会議
33	事務員	重森静枝	会計事務、労務、イマコソ会議

2013(平成25)年度 大門保育所 地域団体・施設・地域住民との交流事業 別紙4-1

月日	交流団体・施設名	内容
4月26日	保育所体験(子育てサークル)	花まつり
5月10日	保護者・祖父母	親子遠足(福山市立動物園)
5月12日	サンライフ 大門デイサービス	大門デイサービス来所(ふれあい遊び)
5月21日	地域の方・保護者の祖父母	さつまいもの苗うえ
5月30日	穴吹専門学校福祉学科	学生和太鼓演奏・劇
6月5日	保育所体験(子育てサークル)	柏餅づくり
7月6日	保護者・祖父母・地域の方	夏祭り
8月3日	大津野学区まちづくり推進委員会	大津野学区夏祭り
9月28日	保護者・祖父母・地域の方	大門保育所運動会
9月29日	大津野学区まちづくり推進委員会	大津野学区敬老会(5歳児 和太鼓演奏)
10月7日	大津野小学校4年生	大津野小学校交流(4歳児)
10月10日	サンライフ 大門デイサービス	大門デイサービス訪問(5歳児 ふれあい遊び)
10月20日	大津野学区まちづくり推進委員会	大津野学区運動会参加(4歳・5歳児 玉入れ)
10月22日	保育所体験(子育てサークル)・地域の方	お芋堀り
10月28日	地域の方	焼き芋パーティー
10月31日	大門町シルバーアーク	シルバー運動会参加(5・4歳児)
11月3日	大津野学区まちづくり推進委員会	大津野学区文化祭(4歳・5歳 絵画出展)
11月5日	大津野小学校4年生	大津野小学校交流(4歳児)
11月13日	保育所体験(子育てサークル)	人形劇観劇
11月25日	大門ブロックシルバーアーク	ふるさとさんぽ
12月7日	保育所体験(子育てサークル)	おもちつき
12月7日	大津野農協	JAおもちつき
12月3日	福祉あかるいまちづくり	5歳児 シャボン玉
12月14日	支援保護者	保護者による読み聞かせ
12月22日	保護者・祖父母・地域の方	音楽発表会
12月24日	地域の方	クリスマス会
1月11日	福祉あかるいまちづくり・保育所体験(子育てサークル)	とんど
2月22日	保護者・祖父母・地域の方・他園	ひなまつり会
3月3日	大門町シルバーアーク	ふれあいひなまつり会
3月24日	サンライフ 大門デイサービス	大門デイサービス訪問(4歳児 ふれあい遊び)

2013(平成25)年度

今津保育所 地域団体・施設などと交流事業

別紙4-2

月 日	交流団体・施設名	内 容
4月10日	備南自動車学校	交通安全教室(5歳児)
4月17日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(5歳児)
4月20日	ジョイジョイワーク高西	虹まつりに参加(5歳児によるステージ発表・歌)
5月10日	福山大学交流学習	学生とのコミュニケーション(毎週金曜日・8回)
5月28日	けやき工房	たまねぎの収穫(4・5歳児)
5月30日	今津町老人会	柏餅づくり(クッキング)・4歳児歌の発表・5歳児ふれあい
6月8日	明るい町づくりの会	ほたるの夕べに参加(4・5歳児によるステージ発表)
6月19日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(5歳児)
6月29日	パワフルサマーステージ	イベントに参加(5歳児和太鼓演奏)
7月17日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(5歳児)
9月15日	ゲタリンピック	イベントに参加(5歳児和太鼓演奏)
9月18日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(5歳児)
9月22日	明るい町づくりの会	敬老会に参加(4・5歳児によるステージ発表)
10月16日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(4・5歳児)
10月30日	けやき工房	さつまいもほり(4・5歳児)
11月3日	今津学区	今津学区ふれあい文化祭(作品展示・5歳児和太鼓演奏)
11月7日	今津町老人会	いきいき交流会(3・4・5歳児の踊り・組体操・和太鼓発表・ふれあい競技)
11月9日	消防署	防火パレード(行進・和太鼓演奏)
11月12日	近隣保育所(宮前・高西)	今津三所交流(小学校の体育館でふれあい遊び)
11月20日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(4・5歳児)
12月7日	今津町老人会	言語発表会(子どもたちの発表を観てもらう)
12月12日	ロイヤルドライビングスクール	講演会として親子で交通安全教室の開催
12月18日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(4・5歳児)
12月20日	デイサービス・サムデイ	サムディ交流会(5歳児和太鼓演奏・ふれあい)
1月14日	近隣保育所(宮前・高西)	今津三所交流(小学校の体育館でふれあい遊び)
1月15日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(4・5歳児)
1月15日	ゆめクラブ今津	就学のお祝いとして地域の方と交流(5歳児)
2月8日	今津町老人会	音楽発表会(子どもたちの発表を観てもらう)
2月19日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(4・5歳児)
2月21日	今津小学校	今津小学校の1年生と5年生との交流(5歳児)
2月28日	今津町老人会	もちつき・5歳児ふれあい
3月1日	消防署	春の火災予防運動に伴う街頭運動(4歳児和太鼓演奏)
3月6日	善性寺	就学のお祝いのお茶会に参加(5歳児)
3月19日	松永図書館	図書館利用・読み聞かせ会に参加(4歳児)

2013(平成25)年度 八葉会研修・外部職員研修実施状況 別紙5

日付	研修会名	実施場所	職種	今津	大門
4/15	人材確保能力向上セミナー（第1回）	広島県社会福祉協議会	事務	1	/
4/27	保連研修「子どもも大人も幸せになる保育のヒント」	福山市法人立保育所連合会	所長・保育士	2	4
5/8	人材確保能力向上セミナー（第2回）	広島県社会福祉協議会	事務・主任	2	/
5/16	給食施設研修会	福山市保健所	調理員	1	1
5/22	調理事務研修および実践交流	福山市法人立保育所連合会	調理員	1	1
5/25	運動会実技研修会	メイトいたたに	保育士	6	3
5/26	幼児音体指導者一日講習会	全日本幼児教育連盟	保育士	1	2
6/7	調理実習	福山市法人立保育所連合会	調理員		1
6/10	普通救命講習会	福山市法人立保育所連合会	保育士	1	1
6/14	スーパースチーム調理講習会	マルゼン	調理員	/	1
6/15	保育リスクマネジメント	福山市法人立保育所連合会	所長・主任・副主任	3	2
6/19・20	第61回 広島県保育事業研修大会	広島県保育連盟連合会 広島県社会福祉協議会	所長・主任・副主任	3	2
6/23	人権保育研究集会	福山市人権保育連絡会	保育士	2	1
6/24	調理実習	福山市法人立保育所連合会	調理員	1	1
7/13	人材確保能力向上セミナー	広島県保育連盟連合会	主任・副主任・事務員	2	2
7/18	今津学区人権学習会	今津学区	所長	1	/
7/25	人材確保能力向上セミナー（第3回）	広島県社会福祉協議会	主任・事務員	1	1
7/27	気になる子どもへの理解と保育	福山市法人立保育所連合会	所長・保育士	4	4
7/30	保育講座	広島県保育連盟連合会	副主任	/	1
8/4・5	幼児音体指導者 夏期宿泊研修会	全日本幼児教育連盟	保育士	2	2
8/8	社会福祉法人新会計実務研修	広島県社会福祉協議会	事務員	1	/
8/9	ことばの相談室担当者交流会	手城幼稚園	所長・保育士	/	2
8/20	給食施設研修会	福山市保健所	調理員	1	1
8/20・21	夏季保育研修会	広島県保育連盟連合会	保育士	1	1
8/22	保幼小合同研修会	福山市・福山市立大学	保育士	1	1
8/24	発表会実技研修会	メイトいたたに	保育士	4	2
8/31	おもちゃづくり	福山市法人立保育所連合会	保育士	4	2
9/5	相談援助基礎講座	広島県保育連盟連合会	主任	1	
9/7	備後地域の子育て支援活動 従事者の研修会	社会福祉法人昌和福祉会/いくたす	保育士	1	2
9/11	就業環境改善支援シンポジウム	広島県社会福祉協議会	主任	1	
9/14	保育に活かせるリズムあそび	福山市法人立保育所連合会	所長・主任・副主任・ 保育士・事務員	9	5
10/8	障がい児研修会	福山市	保育士		2

10/10	感染症・食中毒予防対策講演会及びエピペン研修会	福山市保健福祉局	保育士	1	2
10/17	管理者のリスクマネジメント研修	広島県社会福祉協議会	副主任	1	1
10/23	理解しよう発達障がい	草笛学園	主任・副主任・保育士		3
10/23	人権啓発講座研修報告	西部市民センター	所長・主任・副主任 保育士	3	10
10/23	保育講座	広島県保育連盟連合会	副主任		1
10/30	福山市公立保育所人権保育主担者研修会 人権保育研究会	福山市	所長	1	
10/23	フレームワーク活用セミナー	(株)パソナ	主任	1	
11/2	食と子育て	福山市法人立保育所連合会	保育士・調理員	3	2
11/7・8	マニュアル作成研修	広島県社会福祉協議会	保育士	1	1
11/14	社会福祉法人会計新基準研修会	(株)チャイルド	事務員	1	
11/15	年末調整 事務担当者説明会	福山税務署	事務員	1	
11/19	労務研修会	福山市法人立保育所連合会	所長・事務員		2
11/19	公私立保育所子育て支援担当会	福山市保健福祉局 児童部保育課	保育士	1	
11/28	幼児の発達障害の理解と対応について	福山市保健福祉局 児童部保育課	所長	1	
11/30	今津学区人権講演会	今津町公民館	所長・保育士・事務員	3	
12/12	給食施設研修会	福山市保健所	調理員	1	1
12/20	経理規程と会計の仕組み作り	TKC社会福祉法人 経営研究会	事務員	1	
12/25-27	幼児音体指導者 冬期宿泊研修会	全日本幼児教育連盟	保育士	1	
1/22	調理実習	福山市法人立保育所連合会	調理員	1	1
1/25	絵本ってすてきだね	福山市法人立保育所連合会	保育士	3	2
1/31	社会福祉法人役員等研修会	広島県保育連盟連合会			1
2/4	人材確保能力向上研修	広島県社会福祉協議会	保育士・調理員	4	
2/4	給食施設（職域別）研修会	福山市保健所	主任・副主任・保育士・事務・調理員	6	1
2/7	決算実務研修会	TKC社会福祉法人 経営研究会	事務員	1	
2/21	効率的な会議の進め方	広島県社会福祉協議会	所長	1	
2/24	新任職員教育担当セミナー	広島県社会福祉協議会	副主任	1	1
3/4	新会計基準の概要及び移行時の留意点	日本公認会計士協会	事務員	1	
3/6	福山市保健所管内栄養士業務研究発表会	福山市法人立保育所連合会	調理員	1	1
3/19	アレルギー疾患研修会	広島県東部保健所			

内部研修への参加状況

日 時	研 修 会 名	実施機関	職 種	今 津	大 門
4/5	新人研修	今津保育所	保育士	4	
4/26	講演会	今津保育所	主任・副主任・保育士	3	
5/16	嘔吐処理研修	今津保育所	保育士・新人保育士	5	1
5/18	パソナ研修②	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	9	16
5/20	園内研修(5歳らいおんぐみ)	八葉研修(大門)	主任・保育士	1	7
5/26	園内研修(0歳ひよこぐみ)	八葉研修(大門)	主任・副主任保育士	2	5
6/6	園内研修(1歳あひるぐみ)	八葉研修(大門)	主任・保育士	1	6
6/8	パソナ研修②	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	17	7
6/12	園内研修	八葉会研修(大門)	給食	1	4
6/22	参観日講演会	大門保育所	所長・主任・保育士		5
6/24	園内研修(4歳きりんぐみ)	八葉会研修(今津)	主任・保育士	8	2
6/24	園内研修(0歳ひよこぐみ高)	八葉会研修(今津)	主任・保育士	4	2
6/28	園内研修(1歳あひるぐみ)	八葉会研修(今津)	副主任・保育士	7	2
6/28	園内研修(5歳ぞうぐみ)	八葉会研修(今津)	保育士	6	2
7/3	園内研修(1歳あひるぐみ)	八葉会研修(大門)	主任・保育士	1	6
7/11・16	普通救命研修	今津保育所	主任・副主任・保育士・事務員	17	
7/12	園内研修(ぞうぐみ)	八葉会研修(今津)	主任・副主任・保育士	8	1
7/19	園内研修(うさぎぐみ)	八葉会研修(今津)	主任・保育士	11	
7/20	パソナ研修③	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	17	4
8/1	園内研修	八葉研修(大門)	保育士		1
8/17	パソナ研修③	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	5	12
9/3	園内研修(0歳ひよぐみ低)	八葉研修(今津)	副主任・保育士	5	2
9/3	園内研修(2歳りすぐみ)	今津保育所	副主任・保育士	8	2
9/7	パソナ研修④	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	8	12
9/21	パソナ研修④	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	17	9
10/23	園内研修(3歳うさぎ)	今津保育所	主任・保育士	6	
10/30	園内研修(給食)	八葉会研修(大門)	給食	1	5
12/24	嘔吐処理研修	今津保育所	保育士	3	
11/9	パソナ研修⑤	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	9	15
11/16	パソナ研修⑤	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	13	
1/11	パソナ研修⑥	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	8	11
1/18	パソナ研修⑥	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	14	5
1/24	園内研修(1歳あひるぐみ)	八葉会研修(今津)	主任・保育士	4	
2/5	嘔吐処理研修	大門保育所	保育士		1
3/1	理念研修	八葉会研修(今津)	所長・主任・副主任・保育士・事務員・給食	14	2
3/8	理念研修	八葉会研修(大門)	所長・主任・副主任・保育士・事務員・給食	10	14

1/31	社会福祉法人役員研修	広島県社会福祉協議会	監事	1
------	------------	------------	----	---

2013(平成25)年度 外部職員研修実施状況

別紙5-1

日付	研修会名	実施場所	職種	人員
4/15	人材確保能力向上セミナー（第1回）	広島県社会福祉協議会	事務	1人
4/27	保連研修「子どもも大人も幸せになる保育のヒント」	福山市法人立保育所連合会	所長・保育士	2人
5/8	人材確保能力向上セミナー（第2回）	広島県社会福祉協議会	事務・主任	2人
5/16	給食施設研修会	福山市保健所	調理員	1人
5/22	調理事務研修および実践交流	福山市法人立保育所連合会	調理員	1人
5/25	運動会実技研修会	メイトいたたに	保育士	6人
5/26	幼児音体指導者一日講習会	全日本幼児教育連盟	保育士	1人
6/10	普通救命講習会	福山市法人立保育所連合会	保育士	1人
6/15	保育リスクマネジメント	福山市法人立保育所連合会	所長・主任・副主任	3人
6/19・20	第61回 広島県保育事業研修大会	広島県保育連盟連合会 広島県社会福祉協議会	所長・主任・副主任	3人
6/23	人権保育研究集会	福山市人権保育連絡会	保育士	2人
6/24	調理実習	福山市法人立保育所連合会	調理員	1人
7/18	今津学区人権学習会	今津学区	所長	1人
7/25	人材確保能力向上セミナー（第3回）	広島県社会福祉協議会	事務員	1人
7/27	気になる子どもへの理解と保育	福山市法人立保育所連合会	所長・保育士	4人
8/4・5	幼児音体指導者 夏期宿泊研修会	全日本幼児教育連盟	保育士	2人
8/8	社会福祉法人新会計実務研修	広島県社会福祉協議会	事務員	1人
8/20	給食施設研修会	福山市保健所	調理員	1人
8/20・21	夏季保育研修会	広島県保育連盟連合会	保育士	1人
8/22	保幼小合同研修会	福山市・福山市立大学	保育士	1人
8/24	発表会実技研修会	メイトいたたに	保育士	4人
8/31	おもちゃづくり	福山市法人立保育所連合会	保育士	4人
9/5	相談援助基礎講座	広島県保育連盟連合会	主任	1人
9/7	備後地域の子育て支援活動従事者の研修会	社会福祉法人昌和福祉会/いくたす	保育士	1人
9/11	就業環境改善支援シンポジウム	広島県社会福祉協議会	主任	1人
9/14	保育に活かせるリズムあそび	福山市法人立保育所連合会	所長・主任・副主任・保育士・事務員	9人
10/10	感染症・食中毒予防対策講演会及びエピペン研修会	福山市保健福祉局	保育士	1人
10/17	管理者のリスクマネジメント研修	広島県社会福祉協議会	副主任	1人
10/30	福山市公立保育所人権保育主担者研修会 人権保育研究会	福山市	所長	1人
10/23	フレームワーク活用セミナー	(株)パソナ	主任	1人
11/2	食と子育て	福山市法人立保育所連合会	保育士・調理員	3人

11/7・8	マニュアル作成研修	広島県社会福祉協議会	保育士	1人
11/14	社会福祉法人会計新基準研修会	(株)チャイルド	事務員	1人
11/15	年末調整 事務担当者説明会		事務員	1人
11/19	公私立保育所子育て支援担当者会議	福山市保健福祉局 児童部保育課	保育士	1人
11/28	幼児の発達障害の理解と対応について	福山市保健福祉局 児童部保育課	所長	1人
11/30	今津学区人権講演会		所長・保育士・事務員	3人
12/12	給食施設研修会	福山市保健所	調理員	1人
12/20	経理規程と会計の仕組み作り	TKC社会福祉法人 経営研究会		
2/25-2	幼児音体指導者 冬期宿泊研修会	全日本幼児教育連盟	保育士	1人
1/22	調理実習	福山市法人立 保育所連合会		
1/25	絵本ってすてきだね	福山市法人立 保育所連合会	保育士	3人
1/31	社会福祉法人役員等研修会	広島県保育連盟連合会		
2/4	人材確保能力向上研修	広島県社会福祉協議会	保育士・調理員	4人
2/4	給食施設（職域別）研修会	福山市保健所	主任・副主任・保育士・ 事務・調理員	6人
2/7	決算実務研修会	TKC社会福祉法人 経営研究会	事務員	1人
2/21	効率的な会議の進め方	広島県社会福祉協議会	所長	1人
2/24	新任職員教育担当セミナー	広島県社会福祉協議会	副主任	1人
3/3	社会福祉法人役員研修	広島県社会福祉協議会		
3/4	新会計基準の概要及び移行時の留意点	日本公認会計士協会		
3/19	アレルギー疾患研修会	広島県東部保健所		

2013(平成25)年度 内部研修への参加状況

別紙5-2

日 時	研 修 会 名	実 施 機 関	職 種	
4/5	新人研修	今津保育所	保育士	4人
4/26	講演会	今津保育所	主任・副主任・保育士	3人
5/16	嘔吐処理研修			
5/18	パソナ研修②	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	9人
6/8	パソナ研修②	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	17人
6/12	園内研修	八葉会研修(大門)	給食	1人
6/24	園内研修(きりんぐみ)	八葉会研修(今津)	主任・保育士	8人
6/24	園内研修(ひよこぐみ)	八葉会研修(今津)	主任・保育士	4人
6/28	園内研修(あひるぐみ)	八葉会研修(今津)	副主任・保育士	7人
6/28	園内研修(ぞうぐみ)	八葉会研修(今津)	保育士	6人
7/11・16	普通救命研修	今津保育所	主任・副主任・保育士・事務員	17人
7/12	園内研修(ぞうぐみ)	八葉会研修(今津)	主任・副主任・保育士	8人
7/19	園内研修(うさぎぐみ)	八葉会研修(今津)	主任・保育士	11人
7/20	パソナ研修③	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	17人
8/17	パソナ研修③	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	5人
9/3	園内研修(ひよこ)	今津保育所	副主任・保育士	6人
9/3	園内研修(りす)	今津保育所	副主任・保育士	8人
9/7	パソナ研修④	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	8人
9/21	パソナ研修④	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	17人
10/23	園内研修(うさぎ)	今津保育所	主任・保育士	6人
10/30	園内研修(給食)	八葉会研修(大門)	給食	1人
12/24	嘔吐処理研修			
11/9	パソナ研修⑤	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	9人
11/16	パソナ研修⑤	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	13人
1/11	パソナ研修⑥	八葉研修(大門)	所長・保育士・給食・事務員	8人
1/18	パソナ研修⑥	八葉研修(今津)	所長・保育士・給食・事務員	14人
1/24	園内研修(あひるぐみ)	八葉会研修(今津)	主任・保育士	4人
3/1	理念研修	八葉会研修(今津)	所長・主任・副主任・保育士・事務員・給食	
3/8	理念研修	八葉会研修(大門)	所長・主任・副主任・保育士・事務員・給食	

2013(平成25)年度 大門保育所 保育研修生・ボランティアの受入状況

別紙 6-1

(1) 保育実習

期間	日数	学校名	人数
7/29～8/10	12	岡山情報ビジネス学院	1
8/7～8/31	22	福山平成大学	1
合計	34 人/日		

(2)ボランティア

期間	日数	学校名	人数
4/15	1	岡山情報ビジネス学院	1
6/15	1	福山平成大学	2
7/1	1	岡山情報ビジネス学院	1
8/2・3	2	愛知志學館大学	1
8/8・10	3	倉敷市立短期大学	1
8/22・23	2	山陽学園短期大学	1
8/22・23	2	中国短期大学	1
9/3	1	就実大学	1
11/2・9・16	3	平成大学	2
1/6	1	穴吹医療福祉専門学校	1
2/7	4	就実大学	1
3/10～31	11	倉敷市立短期大学	1
3/1～31	15	中国短期大学	1
3/1～31	15	山陽学園短期大学	1
3/1～31	17	くらしき作陽大学	1
3/1～31	18	岡山短期大学	1
合計	101 人/日		

(3) 職場体験学習

期間	日数	学校名	人数
8/19～8/23	5	大門中学校	3
8/19～8/23	5	東朋中学校	3
11/7・11/8	2	銀河学院中学校	2
合計	34 人/日		

2013(平成25)年度 今津保育所 保育研修生・ボランティアの受入状況

別紙 6-2

(1) 保育実習

期間	日数	学校名	人数
5/20～6/11	20	中国短期大学	2
8/30～9/24	20	福山平成大学	1
8/23～9/14	20	福山平成大学	1
合計		80 人/日	

(2)ボランティア

期間	日数	学校名	人数
6/15	1	山陽学園短期大学	1
7/13	1	福山平成大学 子ども学科 2年生	2
7/16	1	滋賀大学	1
7/25・26	2	穴吹医療福祉専門学校	3
8/7・8	2	川崎医療短期大学 医療保育課	1
8/20	1	くらしき作陽大学 食物栄養学科(既卒)	1
8/26・27	2	就実短期大学	1
9/2・3	2	くらしき作陽大学 食物栄養学科	1
9/10・11	2	福山平成大学 子ども学科 1年生	1
9/21	1	中国学園大学	1
9/21	1	岡山短期大学	1
9/25	1	福山平成大学 子ども学科 4年生	1
10/8	1	美作大学	1
11/2・11/9・11/16	3	福山平成大学 子ども学科 1年生	1
11/13	1	川崎医療短期大学 医療保育課	1
12/16	1	広島女学院大学	1
12/24	1	岡山短期大学 幼児教育学科	1
12/13～3/31	23	山陽学園短期大学	1
12/14～3/31	18	川崎医療短期大学 医療保育課	1
12/17～3/31	15	福山平成大学 子ども学科 4年生	1
12/24～3/31	18	川崎医療短期大学 医療保育課	1
2/26～2/28	3	中国短期大学	1
2/17～3/31	5	安田女子短期大学	1
合計		111 人/日	

(3) 職場体験学習

期間	日数	学校名	人数
8/28～8/30	3	松永高等学校	4
8/19～8/23	5	松永中学校	2
8/19～8/23	5	大成館中学校	3
合計		37 人/日	

